

パラ駅伝 in TOKYO 2018 岩手県チーム選手紹介

昨年に続き、2回目の出場。今回は、若い選手が主力。普通高校の生徒も健常者区間で出場。力を合わせて優勝を目指します！

区間	区分（指定）	氏名	性別	年齢	所属	
第1区	視覚	鈴木 諄	男	17	盛岡視覚支援学校（生徒）	昨年初出場で区間5位。全国障害者スポーツ大会では、陸上競技に出場し、和歌山大会と岩手大会でメダルを獲得。
第2区	聴覚	松森 玲奈	女	15	盛岡聴覚支援学校（生徒）	聾学校の陸上競技大会では、中距離種目において上位進出。また、岩手県の聴覚障がい者バレーボールチームの主力メンバーでもあり2足のわらじを履いている。
第3区	車椅子（女子）	小野寺 萌恵	女	14	盛岡となん支援学校（生徒）	昨年初出場で中学1年生ながら区間5位と周囲を驚かせた。今年度はいわて障がい者スポーツ強化指定を受けた有望株。負けず嫌いの性格はアスリート向きである。
第4区	健常者（男子）	中村 怜士	男	17	盛岡南高等学校（生徒）	高校の陸上部に所属し、駅伝大会において区間上位に入賞する力がある。
第5区	知的	佐々木 悠真	男	16	盛岡峰南高等支援学校（生徒）	中学時代は、地元の駅伝大会で区間賞を取るなど今後の活躍が期待される若手の一人。この大会出場を契機に各種大会に出場し、さらなる競技力向上を目指したい。
第6区	肢体不自由（立位）	阿部 寛之	男	41	イーハトーブ岩手障害者スイミングクラブ	水泳競技では実績があるが、将来的にトライアスロンにチャレンジしたい意向を受け、今回、初エントリー。陸上でも輝けるか？下肢障害の不利な条件に負けず健闘を期待したい。
第7区	健常者（女子）	及川 誌月	女	17	花巻東高等学校（生徒）	高校の陸上部に所属し、駅伝大会において区間上位に入賞する力がある。
第8区	車椅子（男子）	小山田 将人	男	17	釜石高等学校（生徒）	車椅子バスケットボールU23日本代表候補。競技スピードには定評があるが、長距離は未知数。学業との両立で練習時間が限られる厳しい状況の中で成長につなげてもらいたい。